# 普 通 徴 収 切 替 理 由 書

| 市区町村名 | 流 山 市 | 指 定 番 号 | |
|---|---|---|---|
| 事 業 者 名 | | | |

| 符号 | 普 通 徴 収 切 替 理 由 | 人数 |
|---|---|---|
| 普Ａ | 該当従業員数が2人以下<br>該当従業員＝総従業員数－下記「普B」～「普F」に該当する従業員数（他市区町村報告者を含む） | |
| 普Ｂ | 他の事業所で特別徴収（乙欄該当者など） | |
| 普Ｃ | 給与が少なく税額が引けない<br>（年間の給与支給額が1,155,000円以下を含む） | |
| 普Ｄ | 給与の支払が不定期<br>（例：給与の支払が毎月でない） | |
| 普Ｅ | 事業専従者（個人事業主のみ対象） | |
| 普Ｆ | 退職者、休職者、退職予定者・休職予定者（5月末日まで） | |

※A～Fの6項以外を理由とする普通徴収は認められません。

| 合　計 | 人 |
|---|---|

○ 普通徴収とする場合は、給与支払報告書（個人別明細書）の摘要欄に該当する符号（普A、普Bなど）を記入してください。
○ この普通徴収切替理由書の提出がない場合、特別徴収となります。
○ 合計には、普A～普Fの人数の合計を記入してください。また、その人数を総括表の「15　報告人員」欄「普通徴収切替理由書の合計人数」の部分に記入してください。